



発行
豊中防火安全協会
〒560-0023 豊中市岡上の町1-8-24
豊中市消防局内
電話番号06-6846-8444
発行人 西口 定雄

令和7年11月
vol.190

さぼう とよなか

会員数
229会員
火災・救急件数
(10月31日速報値)
*令和7年1月1日～10月31日まで。
火災 55件
救急 22,420件



防火ポスター

令和7年度の 防火作品の入賞作品 が決定しました！

令和7年度秋の火災予防運動行事の一環として、市内のこども園などに通う園児、市内在住または在学の小・中学生の皆さんから、火災予防に関する図画や習字を募集したところ、幼年の部262点、小・中学校の部、図画777点・習字2,131点のあわせて、3,170点の応募がありました。

9月17日には、防火作品審査会が行われ、市教育委員会の図画・習字担当の先生等による一次審査の後、消防局長、北・南・新千里消防署長をはじめ、当協会の広報部会員による二次審査の結果、豊中防火安全協会長賞、消防局長賞、北・南・新千里消防署長賞、金賞、銀賞及び銅賞の計70点の選考が行われ入賞作品が決定しました。



図画 の部



豊中防火安全協会長賞
熊野田小学校 5年
國嶋 侑月さん



豊中市消防局長賞
第9中学校 3年
大山 じゅなさん

幼年の部



豊中防火安全協会長賞
追手門学院幼稚園 うめ組
西小野 佑翔さん



豊中市消防局長賞
箕面自由学園幼稚園 すみれ組
白滝 柚さん

習字の部

豊中防火安全協会長賞

豊中市消防局長賞



北丘小学校 5年
加治 美宇さん



第3中学校 2年
林 頼慶さん

令和7年度 防火作品表彰式

令和7年11月5日水、市役所第二庁舎1階市民ロビーにて、防火作品優秀者の表彰式を行いました。

表彰式の対象者は、防火作品審査会で優秀賞に選考された70点の中から、豊中防火安全協会会長賞(3点)・消防局長賞(3点)・北消防署長賞・南消防署長賞・新千里消防署長賞(各2点)に選ばれた12名のみなさんです。

当日は、12名の皆さん全員にご参加いただき、西口協会長・小倉消防局長・各消防署長から、表彰状と副賞が授与されました。

また、表彰式後に、受賞者のみなさんの良い思い出となるよう、市役所駐車場で消防車両見学と記念撮影を行いました。



西口協会長のご挨拶



幼年の部 協会長賞の授与



習字の部 協会長賞の授与



受賞された皆さんと記念撮影



表彰式後の消防車両見学

北消防署長賞



熊野田小学校 3年 篠塚 智成 さん

北消防署長賞



原田小学校 2年
伊藤 颯良 さん

南消防署長賞



千成小学校 2年 松田 竜太 さん

南消防署長賞



庄内西小学校 6年
山本 愛生 さん

新千里消防署長賞



新田小学校 3年 岡村 春希 さん

新千里消防署長賞



第9中学校 1年
野仲 優利 さん

いのちを守る 住宅防火 10のポイント

冬の寒い季節が近づくにつれて、火災の発生が多くなる時期を迎えるにあたり、様々な火災の中でも、特に住宅で発生する火災で多数の死者が出ており、その出火原因はたばこ、ストーブ、こんろ、電気機器など、生活する上で身近にある機器が多くを占めます。

総務省消防庁は、日頃から取り組んでいただく住宅防火対策として、4つの習慣、6つの対策からなる「住宅防火いのちを守る10のポイント」を取りまとめられました。

是非、ご家族の皆様で住宅火災からいのちを守るための対策をご確認ください。

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

- 1 寝かばとば 絶対にしない、させない
- 2 ストーブの扱いに 慣えやすいものを置かない
- 3 こんろを使うときは 火のそばを離れない
- 4 コンセントはほつれを修理し、必要ならプラグは抜く

6つの対策

- 1 火災の発生を防ぐために、ストーブのこんろ等は、安全装置のついた機種を使用する
- 2 火災の早期発見のために、警報器や防煙装置を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 3 火災の拡大を防ぐために、床敷や壁紙等、燃焼しにくい材料を使用する
- 4 火災が起きたらどうするかを事前に、火災警報を鳴らし、正しい行動をとる
- 5 お金や大切なものの保管場所は、火災に強い場所を選び、火災保険に加入する
- 6 防火区画の確保により、火災の拡大を防ぐ

消防庁
Fire and Disaster Management Authority
<https://www.boma.go.jp/>

お問い合わせ先 豊中市消防局 予防課
防火普及係 電話 TEL06-6846-8445

近い将来に発生が懸念されている南海トラフ巨大地震などを踏まえ、地震火災に備えましょう。

豊中市消防局からのお知らせです

地震火災を防ぐポイント

地震火災対策きちんと出来ていますか？

事前の対策

☐ 住まいの耐震性を確保しましょう

☐ 家具等の転倒防止対策（固定）を行いましょう

☐ 感度ブレーカーを設置しましょう

☐ ストーブ等の燃焼機器の周辺は燃焼物類を、可燃物を遠く配置しないようにしましょう

☐ 住宅用火災警報器を設置し、使用方法について確認しましょう

☐ 住宅用火災警報器を設置しましょう

地震直後の行動

☐ 地震中は電気機器のスイッチを切るために、電源プラグコンセントから抜きましょう。充電器などはプラグを抜きましょう

☐ 石油ストーブや石油ファンヒーターからの出火の危険を確認しましょう

地震発生からしばらくして（電気やガスの使用、避難から戻ったら）

☐ ガス機器、電気器具などはガス配管の使用を再開するときは、機器に異常がないことを、近くに居る人や知らない人に確認しましょう

☐ 再通電後は、しばらく電気器具の使用がないか確認をしましょう（特に、におい）

日頃からの対策

☐ 消防団や自主防災組織等へ参加しましょう

☐ 地域の防災訓練へ参加するなどし、震災時の対応要領の習熟を図りましょう

お問い合わせ先

豊中市消防局 予防課 防火普及係 TEL06-6846-8445

豊中市北消防署 予防広報係 TEL06-6846-8477

豊中市南消防署 予防広報係 TEL06-6334-3454

豊中市新千里消防署 予防広報係 TEL06-4860-6119

総務省消防庁

豊中市安全委員会

❁❁❁ 秋の防災研修会を開催 ❁❁❁

令和7年10月17日(金)、協会の加入事業所を対象に、事業所の防災教育の一助として、防災研修会を実施しました。

本研修は、災害発生時における応急活動を行うために必要な知識、技術を習得することを目的として、当協会と消防局が共同で実施しているものです。

今回の研修では、16事業所40名の参加者の方々が、消防局講師による防火・防災講話の後、実災害を想定した消火器および屋内消火栓取扱い、徒手搬送訓練を行いました。

研修会参加者からは、「災害が起きても、簡単に逃げれると思っていましたが、災害ごとに注意しなければならないことや、知識や技術を使い分けることで安全に避難できるんだと気づきました。」や、「屋内消火栓には、ひとりで扱えるものと、二人以上でないと使うことができないものがあるとは知りませんでした。早速、職場に戻ったら確認します。良い経験になりました。」などの感想がありました。

今後とも、当協会は、防災研修会を継続して開催し、地域防災力の向上に貢献していきます。



防火・防災講話



徒手搬送訓練



屋内消火栓取扱い訓練



消火器取扱い訓練

『消防防災協力事業所登録制度』への登録をお願いします!

近い将来、南海トラフ地震のような甚大な被害をもたらす自然災害の発生が危惧されている状況で、災害への備えを常日頃から進めていくことで事業所の防災力を高め、さらに、地域の防災力も高めるためにも、是非とも登録をご検討ください。

消防防災協力事業所登録制度とは

大規模災害(地震・鉄道・航空機災害など)が事業所周辺で発生した場合、事業所の判断で自社が保有する資機材を活用し、可能な範囲で消火または救助活動を行う事業所を登録しておく制度で、当協会も地域防災力の向上に繋がるものと賛同し、「地域貢献支援事業」として災害応急活動用資機材等の貸与を行っています。

※登録には労災保険の加入が条件となっています。

令和7年10月31日現在、市内311の事業所に登録をいただいております。
【お問い合わせ・登録申込先 消防局予防課 ☎06-6846-8445】

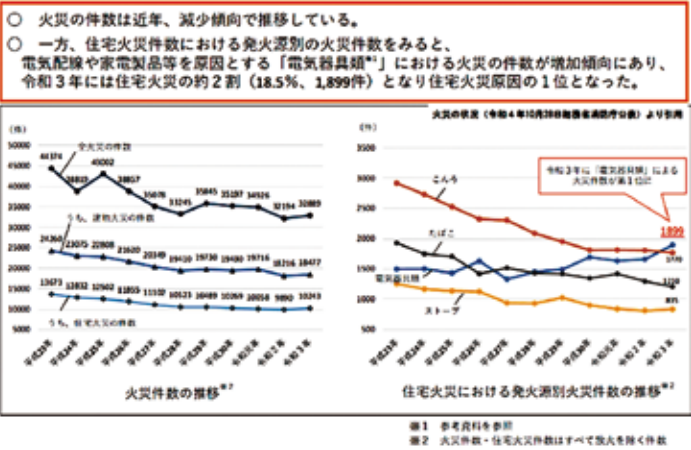
新会員のご紹介

- クッキー工房 BUN 代表 杉本 文音 豊中市本町 6-8-5-202
- (株)アビノス化成 代表 近藤 弦大 豊中市今在家町 20-5



電器具類による火災が激増中!

近年の生活様式の変化から、モバイルバッテリー等の電器具類からの火災件数が増加しています。適切な取り扱いと処分により火災を防ぐことができますので、ご注意ください。



リチウム蓄電池が原因で
ごみ収集車やごみ処理施設で
火災が大量発生しています

「捨て方が分からない...」
リチウム蓄電池は、「充電式電池内蔵の小型家電・電池類の日」に出してください。
※中核では2週間、1回「充電式電池内蔵の小型家電・電池類の日」(ごみカレンダーの「赤色」の日)に実施していますので、ご家庭でごみ投入後でも安心してごみ捨ていただけます。また市内の各自治体にも設置している「充電式電池専用ボックス」および「充電式電池専用ボックス」もご利用ください。
詳細に関するお問い合わせは 豊中市環境部 資源ごみ係 電話 1120-6642-2512

防火管理新規講習を実施しました

当協会は、日本防火・防災協会から委託を受け、防火管理講習を実施しています。今年度、上半期は、甲種防火管理 新規講習(甲種防火(新規))4回、防火・防災管理 新規講習(防火防災(新規))1回実施し、計737名に受講いただきました。

講習会番号	講習種別	講習実施日	受講者数
25-1-2702001	甲種防火(新規)	令和7年 4/23(水)・24(木)	136名
25-6-2702002	防火防災(新規)	令和7年 5/28(水)・29(木)	158名
25-1-2702003	甲種防火(新規)	令和7年 7/24(木)・25(金)	151名
25-1-2702004	甲種防火(新規)	令和7年 8/28(木)・29(金)	150名
25-1-2702005	甲種防火(新規)	令和7年 9/25(木)・26(金)	142名
合 計			737名

■下半期は、次の日程で4回実施予定です。

講習会番号	講習種別	講習実施日	申込期間
25-6-2702006	防火防災(新規)	令和7年 11/12(水)・13(木)	受付終了
25-1-2702007	甲種防火(新規)	令和7年 12/4(木)・5(金)	受付終了
25-1-2702008	甲種防火(新規)	令和8年 2/26(木)・27(金)	令和8年 1/15(木)～1/22(木)
25-1-2702009	甲種防火(新規)	令和8年 3/12(木)・13(金)	令和7年 1/29(木)～2/5(木)

■講習会場：ホテルアイボリー3Fオーキッドホール 大阪府豊中市本町3丁目1番16号

■申込み：一般財団法人 日本防火・防災協会HP
▶ 防火・防災管理講習 ▶ 講習会

講習の定員は160名

講習会の受講料には助成金が支給されます。
豊中防火安全協会会員事業所の方は、当協会が会場管理する上記記載の令和6年度日程講習を受講後、「助成金請求書」を提出していただきますと助成金が受取れます。

「助成金申請書」のダウンロードはこちら
▶ 豊中防火安全協会HP
▶ 防火管理講習のご案内
▶ 受講料に助成金が出ます。

豊中市消防音楽隊

制服・楽器・更新整備 クラウドファンディング

消防音楽隊は、令和9年の発足50周年に向けて、古くなった制服および楽器の更新整備を目的とするクラウドファンディングを実施していますので、みなさまのご支援をお願いいたします。



豊中市内に本社を置かれている企業様・個人様用

豊中市内に本社を置かれている企業の皆さま、もしくは個人でのご支援をいただく場合は、「豊中市寄附受付専用サイト」からお申込みください。

豊中市寄附受付
サイトについて



豊中市外に本社を置かれている企業様用

豊中市外に本社を置かれている企業の皆さまが、豊中市消防音楽隊への支援を「企業版ふるさと納税」で10万円以上の寄附をしていただいた場合、法人関係税から控除額を【最大9割】受けることができます。

詳細は、こちらから▶

豊中市企業版
ふるさと納税に
ついて



目標金額
500万円

お問合せは 豊中市消防音楽隊事務局

お電話: 06 (6846) 8489・8435

メール: ongakutai@city.toyonaka.osaka.jp

募集期間: 令和6年9月1日~令和9年3月31日